



「七二会サミット」開催

七二会で活動する団体・企業・個人が一堂に会して活動アピール&情報交換し、その活動が地域の方々により深く判っていただく事により、その活動が更にスムーズになされると共に、他団体とのコラボや新たな活動に繋がるチャンスにさせていただきたいとの考えから企画した「七二会サミット」。いよいよ12月18日に開催されました。参加団体は34（重複含む）当日出席は30団体、60名ほどの参加者で支所大会議室が満杯の盛況となりました。

まずは事前に指名された8団体（「七二会夏祭り実行委員会」「七二会小学校」「七二会いいとこ発見委員会」「信州そるがむで地域を元気にする会」「七二会里山整備利用推進協議会」「小坂福寿草群生地愛護会」



「ワインデポ長野」「七二会花いっぱい会」が活動発表を行いました。時間の制約から4分と短い説明時間でしたが、各団体の想いを込めた判り易い発表でした。



休憩を挟んだ後、「地域活性化」「里山活用」「食の連携」の三テーマに別れ情報交換会を実施。初めて会った方も多かったためまずは自己紹介の後、現状の実態、問題点、地域への要望等意見をいただき、最後に内容発表を行いました。「地域活性化」は月に一回でもサロニックに集まり、何かを一緒にやろうよという活動がしたい。「里山活用」は地区の荒廃を防ぎ自然を活かした楽しい事をしたい。「食の連携」は西山大豆等地域特産品の情報交換し、生産者と購買者のマッチングができれば。とのまとめでした。



参加者にいただいた感想の多くは、今まで知る機会のなかった他団体等の活動を知ることができ、これからは連携して足りない所を補いながら更に七二会を元気に、楽しく暮らせる場所にしたいとの想いでした。外はあいにくの雪でしたが、熱い会場となりました。

参加者にいただいた感想の多くは、今まで知る機会のなかった他団体等の活動を知ることができ、これからは連携して足りない所を補いながら更に七二会を元気に、楽しく暮らせる場所にしたいとの想いでした。外はあいにくの雪でしたが、熱い会場となりました。





10月27日(日) 平出区お茶のみサロン ～平出区公民館にて～

朝から陽ざしたっぷりで気持ちの良いこの日。折り紙が得意な私の娘と小学生の2人の孫に助けを求めて、『折り紙でコマづくり』をしました。15人の参加がありました。手始めに七二会フレッシュ体操を行ってから折り紙を折ったので身体がほぐれて良かったと思います。コマは3枚の折り紙を使って折るので少し大変でしたが、2人の小学生が手をとって、おじいちゃんおばあちゃんにも分かりやすく細かく丁寧に教えてくれました。皆さんも楽しそうで、まるで自分たちのお孫さんと遊んでいるかのよう…あちらこちらで笑顔が見られました。

おじいちゃんおばあちゃん・子育て世代のおかあさん・小学生の子どもたち…みんなが集う理想なお茶のみサロンが開催出来て、うれしい気持ちになりました。(平出区健康福祉推進員 酒井 八重)



10月27日(日) 古間お茶のみサロン 《『古間の日』共催》～古間区公民館にて～

古間区には年に1度、防災訓練・交通安全教室・人権教育が一堂に会し行われる『古間の日』という催しがあります。今年は私たち健康福祉推進員が開催している古間お茶のみサロンも初めて加えていただくことになりました。過日、『ふくしの力で防災・減災』という長野市社会福祉協議会主催のセミナーに参加した際に他地区の方々の活動発表を拝見し、防災には人と人との繋がりはもちろん、まずは健康で元気な身体づくりが何より大切と気づかされました。そんな学びから、この機会に皆で身体を動かそうと企画しました。

七二会には健康福祉推進員の先輩方が作った県歌 信濃の国に合わせて行う『七二会フレッシュ体操』があります。『古間の日』には普段、お茶のみサロンに参加されることが少ない男性陣がたくさん集まるので、防災訓練や交通安全教室の合間に時間を頂き、体操を行いました。「七二会フレッシュ体操は初めてだ!!」とおっしゃる方が何人かいらしたので、『古間の日』に『七二会フレッシュ体操』を知って頂くことが出来て本当によかったと思っています。(古間区健康福祉推進員 成田 菊代)



編集のつぶやき

今年は「昭和100年」。「だから、なんなん？」と聞かれても答えに窮するが、「昭和〇〇年の生まれです」と言われたら、その人の年齢が瞬時にわかる、100から生まれ年を引けばいいだけだから。「だから、それがなんなん？」